

# 道路占用許可申請書 記入例

該当するものを○でかこんで、更新、変更の場合には、従前の許可書または回答書の番号及び年月日を記入してください。

道路占用許可申請書  新規  更新  変更 ( )  
 令和 年 月 日

東北地方整備局長 殿

住所 大崎市鳴子鳴子温泉字石ノ梅〇〇  
 氏名 大崎株式会社 代表取締役 大崎太郎

担当者 大崎四郎  
 TEL 0229-〇〇-〇〇〇〇

道路法第32条の規定により許可を申請します。

古用の目的	〇〇〇事業のため (〇〇布設)		
古用の場所	路線名	一般国道 47号	
	場所	大崎市岩出山〇〇〇 地先	
古用物件	名称	規模	数量
	別紙の通り	別紙の通り	別紙の通り
古用の期間	から	間	古用物件の構造
	まで		別紙参照
工事の期間	から	間	工事実施の方法
	まで		請負工事
道路の復旧方法	原形復旧		添付書類
			位置図・平面図・構造図
備考			

占有物件を設置する理由を具体的に記入してください。

国道の路線番号を(バイパスの場合にはバイパス名も)記入してください。

地番まで記入してください。2以上の地番にわたる場合には、道路の起点と終点の地番を記入してください。

占有物件の名称は別紙(任意様式)に記入してください。

申請書の提出日から占有の開始日は余裕を持ってお願いします。なお満了日は、種類によって変わりますので、確認の上記載してください。

「工事実施の方法」の欄を記入する場合のみその工期を記入してください。(延長することがないよう余裕をもたせてください。)

道路掘削が伴う場合や道路上に工作物を設置する場合に、「原形復旧」と記入してください。

必要事項を正確に記入してください。押印は不要です。

規格、寸法、などは別紙(任意様式)に正確に記入してください。

占有面積や占有延長などは別紙(任意様式)に記入してください。

占有物件そのものの構造を別紙(任意様式)に記入してください。

工事を伴うものについて具体的に工事の方法を記入してください。

申請用図面やその他必要な書類を添付した場合にその書類名を記入してください。

## 記載要領

- 「許可申請」「第32条」及び「許可を申請」については、該当するものを○で囲むこと。
- 新規  更新  変更 については、該当するものを○で囲み、更新・変更の場合には、従前の許可書又は回答書の番号及び年月日を記載すること。
- 申請者が法人である場合には、「住所」の欄には主たる事務所の所在地、「氏名」の欄には名称及び代表者の氏名を記載するとともに、「担当者」の欄に所属・氏名を記載すること。
- 申請者(申請書が法人である場合には代表者、以下同じ)が氏名の記載を自署で行う場合は申請者の本人確認のため道路管理者が別に定める方法による場合においては、押印を省略することができる。
- 「場所」の欄には、地番まで記載すること。占有が2以上の地番にわたる場合には、起点と終点を記載すること。「車道・歩道・その他」については該当するものを記載すること。
- 変更の許可申請にあつては、関係する欄の下部に変更後のものを記載し、上部に変更前のものを「」書きすること。
- 「添付書類」の欄には、道路占有の場所、物件の構造等を明らかにした図面その他必要な書類を添付した場合に、その書類名を記載すること。

## <注意事項>

- 占有物件の名称は〇〇管、規模はVPφ250、数量は125.0m等と別紙(任意様式)に記載し、申請書には 別紙の通り と記載してください。
- 正式な占有申請から許可までは、数週間かかる場合もあるので、占有申請書の提出日は占有開始日から余裕を持ってお願いします。また占有満了日は、種類によって異なる場合がありますので、確認の上記載してください。
- 工事の期間については、工期延長することが無いよう余裕を持った工期設定をお願いします。

担当: 仙台河川国道事務所  
 鳴子国道維持出張所  
 管理第一係  
 TEL0229-84-7575